

展示会場【国登録有形文化財 旧上田家住宅】

旧上田家住宅は、長岡宮内裏内郭築地回廊跡に位置します。当地を史跡整備するにあたり、旧土地所有者から向日市に建物が寄贈されました。市によって改修された建物は、史跡案内の拠点、貸しスペースとして利用されています。

旧上田家住宅は明治43(1910)年の建築で、主屋・離れ・内蔵・外蔵・中門及び塀で構成されます。旧国鉄の新線計画によって、昭和17年に、約190m東側から現在地に移されました。明治期の都市近郊の農家住宅のすがたを保っていることから、平成31(2019)年に国の有形文化財に登録されています。

時間 9時30分～16時30分、観覧無料、貸室利用有料

住所 〒617-0004 京都府向日市鶏冠井町東井戸64-2

電話 TEL 075-874-1023・FAX 075-874-1082

休館日 月曜日（祝日の場合は直後の平日）

12月28日～1月4日

資料整理日（毎月1日、土・日・月曜の場合は直後の平日）



【長岡宮跡内裏内郭築地回廊跡・外郭築地跡】

桓武天皇が造営した約1200年前の都、長岡宮の内裏を囲む施設です。内裏は天皇、皇后、お付きの人々が住まう重要な建物です。これまでの発掘調査で、長岡宮の内裏も平安宮同様、二重の壁（内郭築地回廊、外郭築地）で守られていたことがわかっています。検出遺構はそれぞれ旧上田家住宅、南内裏公園として保存・整備されています。



旧上田家住宅（内郭築地回廊跡）



南内裏公園（外郭築地跡）



旧上田家住宅主屋外観



内蔵（ギャラリー）



主屋（土間・カマド）